

発行所／福井県PTA連合会 会長 笠松 照喜・広報委員会
 発行所／〒918-8135 福井市下六条町14-1 県生活学習館2F
 TEL:0776-41-4253 FAX:0776-41-4333 E-mail:mail@fukui-pta.jp

令和7年度 福井県PTA連合会スローガン

楽しむけれど無理しない みんなでつながる こどもまんなかPTA



PTA活動中の事故の防止を。万が一事故が起きたら、一報を。
福井県PTA連合会安全会 ☎0776-41-4253 届出は30日以内
 ※申請の手続きや書類様式などは、県PTAホームページ上に掲載しておりますので、ご利用ください。

ドクター通信

お子さんの背骨(側弯症)は大丈夫ですか？

福井県PTA連合会 安全会審査委員 田中 章善(中病院長)

側弯症(せきちゅうそくわんしょう)とは、背骨が左右に曲がり、同時にねじれを伴って変形する状態を指します。特に成長期の子どもに多く、学校健診で初めて指摘されることも少なくありません。突然「側弯症の疑いがあります」と言われ、驚きや不安を感じる保護者の方も多いため、脊柱側弯症は珍しい病気ではありません。子どもの側弯症の多くは「特発性側弯症」と呼ばれ、はっきりとした原因は分かっていません。姿勢の悪さや運動不足、重い荷物を持つことなどが原因ではありませんので、「育て方が悪かったのでは」と自分を責める必要はありません。特に10歳前後から思春期にかけて発見されることが多く、女子に多い傾向があります。

どんな変化に気づくのでしょうか。初期の側弯症では、痛みやしびれなどの症状はほとんどありません。そのため、見た目の変化が大切なサインになります。例えば、

- 左右の肩の高さが違う
- 肩甲骨の出方が左右異なる
- ウエストのくびれが左右非対称
- 前かがみになると背中が片側が盛り上がる

といった点があれば、一度整形外科で相談することをおすすめします。

診察と経過観察がとても大切です。側弯症が疑われた場合、レントゲン検査で背骨の曲がりの程度を確認します。その結果と年齢、成長の残り

具合を考慮して、治療や経過観察の方針を決めます。多くのお子さんは、すぐに治療が必要になるわけではなく、数か月ごとに成長と曲がりの変化を確認する「経過観察」が中心となります。

治療が必要になる場合については、曲がりや強くなり、今後進行する可能性が高い場合、器具(コルセット)による治療を行うことがあります。器具は背骨を元に戻すものではありませんが、成長中に曲がりや進むのを抑える効果があります。毎日装着する必要があり、本人にとって負担になることもありますが、将来の手術を避けるための大切な治療です。さらに重度の場合には、手術が検討されることもあります。その判断は慎重に行われます。

日常生活での注意点として、側弯症があるからといって、日常生活を過度に制限する必要はありません。学校生活や運動も、基本的には普段通りで問題ありません。むしろ、体を動かすことは心身の健康にとって大切です。ただし、器具を使用している場合や不安がある場合は、主治医の指示を守るようにしてください。

最後に脊柱側弯症は、早く見つけて、成長に合わせてきちんと経過をみていくことが何より大切です。多くのお子さんは、適切な管理のもとで、将来も普通の生活を送ることができます。気になることや不安があれば、遠慮せず医師や医療スタッフにご相談ください。保護者と医療者が一緒になって、お子さんの成長を支えていきましょう。

令和8年度 第77回年次総会のお知らせ

日時 令和8年5月23日(土) 13:30~
 場所 福井県生活学習館(ユアアイふくい) 多目的ホール

編集後記

会長挨拶

福井県PTA連合会 会長 笠松 照喜 (福井市立御山北郡中学校PTA)

今年度、福井県PTA連合会の会長を預かっていただいております笠松と申します。会員の皆様におかれましては、各単位PTAならびに、郡市PTAなどにおいて、日頃より、子どもたちの健全で健やかな成長と、学校現場に寄り添ったご活動をいただいていることに対し、深く敬意を表するとともに感謝申し上げます。

さて、近年の子どもたちを取り巻く環境については、今更言うまでもないことですが、様々な技術や制度の革新、価値観の多様化、時代の流れの速さなどにより、これまで誰も経験してこなかった状況が当たり前とされる状況となっているかと感じます。1人1台の端末を活用した学習、部活動の地域展開など、他にもいろいろあるかと思いますが、家庭や地域、学校が、すんなり順応していないまま進められている感もあり、保護者の皆様や教職員の戸惑い、場合によっては疲弊につながるのでは、という懸念もあります。

福井県PTA連合会では、会員の皆様が無理なく楽しみながら行う活動を推進いただくために、各種情報や、学びの場つなげる場の提供を行うほか、様々な支援を行っています。また、福井県PTA連合会としてのスケールメリットを生かした、行政や各種

団体との連携、対話など、直接ではないかもしれませんが、会員の皆様の益になるための取組を進めています。情報の発信が弱い所が課題ではありますが、今後とも、福井県PTA連合会とご連携いただき、県全体で子どもたちの健全で健やかな成長を可能にしていきたいと思います。

戦前より学校や子どもたちの健やかな成長を支える取組は存在しており、学校、地域、家庭がうまく連携してきました。また、戦後に全国に通知された「教師と父母の会の結成手引書」では、学校、地域、家庭が子どもたちの成長に関しその責任を分け合い、お互いに努力していく必要性が記されています。私たち大人はこれまでも様々な活動を実施してきましたが、この時代だからこそ、改めて学校、地域、家庭の三者が連携し、時代に合った無理のない活動の推進が、サステナブルな取組には必要不可欠であり、このタイミングで、改めてそのあたりの共通認識などを行う事も、次の世代に向けた必要な取組かもしれません。

少子化、人口減少が課題となる現代では、これまでと同じ事を同じボリューム、同じやり方で踏襲することは、場合によっては不効率で理解を得られない状況となる事も考えられます。

福井県PTA連合会のスローガンは「楽しむけれど無理しない みんなでつながるこどもまんなかPTA」です。多くの大人が楽しんで関われる、持続可能な活動を推進いただくためにも福井県PTA連合会を上手に、大いに活用いただければと思います。

令和7年度 第75回年次総会

5月25日(日)、来賓として福井県教育長、県小学校長会と中学校長会の会長、福井県教職員組合執行委員長をお迎えし、第75回年次総会が開催されました。当日は、令和6年度事業・決算報告、令和7年度事業計画・予算案、基本方針について説明が行われ、承認されました。また、それに先立ちまして、県PTA連合会年次表彰、広報紙コンクールの表彰式が行われました。



広報紙づくり講習会(広報委員会)

6月15日(日)福井市地域交流プラザ(アオッサ)6Fにて、横坂浩一氏を講師としてお招きし、広報紙づくり講習会を開催しました。講師の横坂氏は、円山小学校広報委員就任時に、中心となって広報紙づくりに携わり、日本PTA会長表彰、文科大臣表彰などを数多く受賞されました。当日は、参加された各PTA広報紙担当の方々に、広報紙づくりのコツをわかりやすく指導していただきました。

日本PTA全国研究大会 石川大会

8月22日(金)、23日(土)に、石川県において、日本PTA全国研究大会兼東北陸ブロック研究大会が開催されました。1日目は、県内7会場で8分科会、2日目は金沢市の県立音楽堂で全体会が開催されました。「子どもの意欲を高める家庭教育」「災害を通して得られた教訓」「多様性の社会 ジェンダー教育」などの課題で開催された分科会、「能登の創造的復興と学びの環境」の演題で行われた全体会記念講演等、どれも参加者にとって実り多い研究大会でした。福井県PTA連合会からは、110名の方が参加しましたが、多くの方が「有意義だった」「素晴らしい大会だった」と感想を述べておられました。



[講座] 己書幸座(特別委員会)

11月29日(土)に、己書を通じて会員の皆様につながる・学ぶを体験していただきました。SNSなどでも取り上げられていることから多数申し込みがありました。参加者約30名。

教育請願活動

福井県PTA連合会では、子どもたちの教育環境充実のため、福井県教職員組合などの他団体と連携し、教育請願項目の協議、署名活動を行っています。今年度は、以下の3項目について、教育請願活動を行いました。

- 1 地域社会が子どもたちの成長や学校を支えることができるよう、部活動の地域展開後のことを見据えて、放課後に子どもたちが気軽に集え、地域で安全・安心に過ごすことができる居場所づくりのための支援をすめ、保護者の子育て支援につなげてください。
- 2 学校だけでは解決が難しい事業に対して、柔軟かつ迅速に適切な解決を図るために、法律の専門家等による学校問題解決のための支援体制を構築してください。
- 3 産育休の取得が見込まれる教職員の代替者を年度当初から配置する県の施策のさらなる拡充をし、安定した代替教職員の確保をしてください。また、教職を目指す若者への奨学金支援、教職についた者への奨学金返還支援制度などの人材確保につなげるための施策をすめ、子どもたちの安全・安心な学習環境と教育の質の維持・確保をしてください。

46,316筆の署名とともに、福井県議会の宮本議長に請願書を渡し、説明しました。12月議会で審議され、3項目すべて採択となりました。ご署名等、ご協力、ありがとうございました。

令和7年度 福井県幼・小・中PTA活動地区別研修会

坂井ブロック 6月14日(土) みくに未来ホール

ICTやAIについて正しく理解し、使いこなす能力や「デジタルシティズンシップ教育」について、また、AI時代に求められる人材について講演された。参加者の方々にとって興味深い内容で、もっと話を聞きたいという声が多かった。

講演 「AI時代に求められる新しい学び」
 ～デジタルシティズンシップを考える～
 講師 一般社団法人日本情報モラル推進機構 竹村 順吾 氏

参加人数:114名

奥越ブロック 7月5日(土) 勝山市民会館

大人も子どもと一緒に学び成長し続けることの大切さを説いた。また、睡眠の大切さや、富山県で20年取り組まれている親学ビプログラムの好事例の紹介などについて講演された。

講演 「子育てに関わりながら、大人も一緒に成長する」
 講師 富山大学名誉教授 神川 康子 氏

参加人数:129名

福井ブロック 7月12日(土) 自治会館多目的ホール

情報交換会

今年度活動スローガン「福井市みなで結束するPTA～リストラクチャリング～」のもと、7つのテーマの中から、好きなテーマを選び、その内容に関して議論した。また今年も行政から、3名の方の出席があった。

講演 福井県子どもの読書活動推進会議 三田村 悦子 氏

参加人数:69名

丹南ブロック 7月13日(日) いまだて美術館

読み聞かせの大切さや、子どもの年齢、興味にあった最適な本を選ぶことの大切さについてのお話をされた。また、読書によってこぼが豊かになり、想像力が培われるなど、読書の重要性について講演された。

講演 「子どもに本を読む楽しさを伝えよう」
 講師 福井県子どもの読書活動推進会議 三田村 悦子 氏

参加人数:190名

嶺南ブロック 7月26日(土) 小浜市文化会館

体と心の健康を保つためにも、食べるものを選ぶ力(「食選力」)を身につける必要があることを説いた。また、子どもの偏食を防ぐための方法や朝ごはんと生活リズムの関係についてなど具体的にお話しいただいた。

講演 「食の大切さについて」
 講師 野菜ソムリエプロ 森川 さおり 氏

参加人数:104名

福井県PTA連合会研究大会

10月13日(月)、福井県生活学習館において、令和7年度福井県PTA連合会研究大会が開催されました。全体講演では、川崎市でフリースクール事業を展開している西野博之氏を講師にお迎えし、不登校児童生徒や高校中退した若者の居場所づくりに関する講演をしていただきました。講演終了後のアンケートでは、130名以上の参加者全員が、「とても満足した」「満足した」と回答するなど、とても感動的で有意義な講演会でした。参加者の感想を一部紹介致します。

- 丹南ブロック/中学生の保護者
毎日、YouTubeばかりの中1の息子。できるところに目を向けることも時にはしんどく感じるようになり、私、無理してるな、と思う日が増えてきていました。今日、話を聞いて、食う、寝る、出す。これができていれば親の役割が出てくる。と言われ、じゃあ出来る、私、つて思いました。今日、話を聞いて、涙も出るくらい本当に良かったです。
- 奥越ブロック/小学生の保護者
子どもが幸せであるためには大人が幸せじゃないといけない。そんな当たり前のことを実践できているのかなと思ってしまった。
- 嶺南ブロック/中学生の保護者
いい方をよんでいただき、ありがとうございました。少し無理をして来た甲斐がありました[子供の居場所づくり]というテーマを超えて、広く社会を見ておられるので、学びが多かったです。日本の教育は変わらなければならぬ...その、とてつもなく大きな命題を前に(私などは)突然と立ちすくんで見ているだけなのですが、西野さんは、変化の現場の最先端に関わっておられます。その断片もお話しいただき、為になりました。教育の未来に、希望が持てました。これから、日本の教育は(学校は)どっちの方向を向いていったらいいか...答えは...今...不登校、ひきこもり中の子供達が、教えてくれるような気がしています。

講演の最後に、子供からの言葉が紹介されました。→「大人が先ず幸せになって下さい」...この言葉が、響きました。ありがとうございました。

令和7年度 優良PTA文部科学大臣表彰

令和8年2月6日(金)、東京都の文部科学省東館において、令和7年度優良PTA文部科学大臣表彰式が行われ、福井県からは、坂井市立丸岡中学校PTAが受賞されました。丸岡中学校では、快適で質の高い修学旅行の実現に向け、試験的にスマホ等の利用を行った際、

- PTAが主体となって保護者及び生徒への事前アンケートによる意識調査、その後の集計と分析結果について共有。
- スマホを許可することのメリットとデメリットを生徒会や教職員と一緒に洗い出し、デメリットについては、その対応策についての意見交換、利用制限方法なども含めた運用マニュアルの作成と保護者への協力依頼。

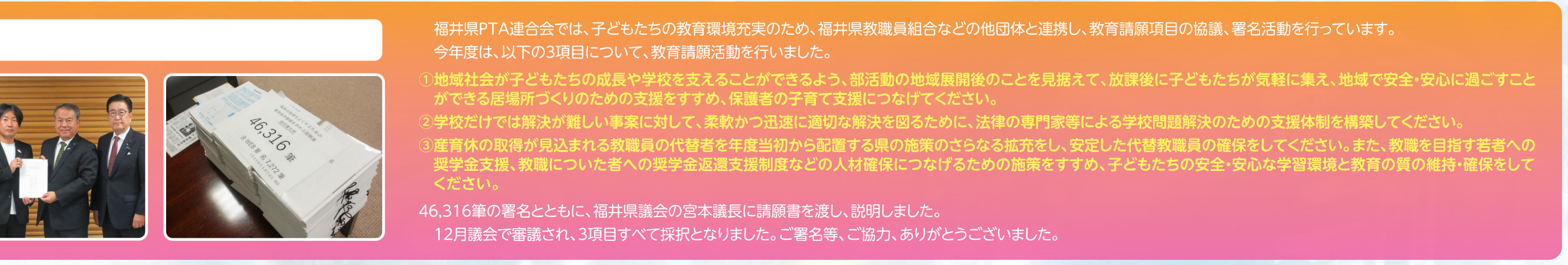
など、画期的な活動が評価され、今回の受賞となりました。誠にありがとうございました。

日本PTA全国協議会 会長表彰・広報紙コンクール表彰

12月2日(火)、東京都の青少年総合オリンピックセンターにおいて、見出しの表彰式が行われました。福井県PTA連合会の受賞校、受賞者は以下の通りです。

- 優良PTA(団体の部) ●金津東小学校PTA ●野向小学校 青郊会
- 優良PTA(個人の部) ●細川 和宏(嶺南ブロック) ●志尾 祐樹(坂井ブロック)
- 小川 一貴(丹南ブロック) ●松山 健二(奥越ブロック)
- 広報紙コンクール(佳作) ●社南小学校PTA[やしろみなみPTAタイムズ]

なお、金津東小学校PTAと、社南小学校のPTAの方々も、受賞者を代表して、表彰式に参加していただきました。ありがとうございました。



福井県P連「ゆめ基金」

県内小中学校から寄せられた書き損じはがきの収益で単位PTAの活動を支援しています。
※活動報告を一部紹介します。

社南小学校PTA 「南っ子レクリエーション」

誰でも参加して思い出りができるように、オリジナル缶バッジ作りのイベントを行った。子ども達は自分の好きなキャラクターをかいたり、似顔絵をかいたりして、保護者や地域の参加者は子どもや孫の写真を制作するなど楽しそうにしていた。その場で書いてすぐにバッジになるので嬉しそうにすぐに取り付けて楽しんでいた。



大島小学校PTA 「グラウンド整備」

校内体育大会に向け、授業中にPTA役員にグラウンド整備をお願いした。これは、児童がグラウンド整備作業の様子を見ることで、感謝の気持ちや「自分たちは、期待されている存在だ」という意識が育つことを目的としたものである。児童からは、「ありがとうございました」という感謝の言葉が自然と聞かれるようになった。



中藤小学校PTA 「プールボランティア」

6月16日(月)～17日(木)の間、全学年児童のプール学習時の安全確保のため保護者によるプールサイドの見守りボランティアを実施した。その際、安全対策として、電子ホイッスルを購入した。子どもたちも、保護者が見守ってくれているということで、安心してのびのびと活動することができた。



長畝小学校PTA 「丸岡古城まつり総踊り」

丸岡町の伝統行事である丸岡古城まつりの総踊り(10月12日)に親子で参加した。PTA主催で親子のふれ合いと、ふるさと学習の目的で行った。地域の踊りの指導者を招いて、親子での練習会も行った。また、子どもたちのふるさとを愛する思いを高めるために、踊りに参加する児童や保護者、教職員の法被りはまきを購入した。



灯明寺中学校PTA 「PTA教育講演会」

東京からメラアンダーヘアさんと舞華さんを講師としてお招きし、生徒たちが質問するかたちで、性の不一致による悩みや、自分らしさを大切にすることについて講演会を実施した。生徒からは、「人間は時間だけが平等で、その限られた時間の中で、どうやって生きていくのか、どうすれば自分が望んでいることができるのかを考えるのが大切ということを学べた」となどの感想が寄せられた。



富田小学校PTA 「PTA行事 音楽鑑賞会」

約1時間わたるアンサンブルコンサートの途中には、本校と阪谷小代表児童によるカホンの演奏体験なども行った。どの児童もプロの演奏に耳を傾け、音色の美しさに感動していた様子であった。最後に両校揃って記念撮影を行った。次年度の統合に向け、PTA同士の交流も深められたよい時間となった。



武生東小学校父母と先生の会 「第64回積志小学校姉妹校交歓会」

この事業は奇蹟的なご縁と、地域の支援が64年続いている東小学校の伝統行事である。デジタルの時代ではなかなか味わうことができない文通での交流により、子供たちの心の成長にも繋がっている。今回は、風船200個を使用したの体育館飾り付けや、バルーンリリース用の風船500個の準備等を行い、交歓会を盛り上げた。



北日野小学校PTA 「親子ふれあい奉仕作業」

6月21日(土)に、普段の清掃で行き届かない箇所を親子できれいにした。(教室や廊下ベランダの掃除、ガラス拭き、エアコンや扇風機の掃除、校庭の溝の泥上げや掃除、遊具や案内表示のペンキ塗り、地下道(通学路)の掃除、児童玄関に置くプランターへの花植えなど)。親子がともに学校をきれいにしよと取り組む中で、普段みられない子供の姿をみることができ、有意義な時間となった。



一筆啓上・わが家の三原則 入賞作品 一筆啓上・わが家の三原則 応募総数 10,303点

小学生 低学年の部

会長賞 北郷小3年(勝山市) 児童氏名/笠川 琴葉 保護者氏名/笠川 智美

わが家の三原則

- 1 毎日わらう
- 2 毎日楽しくすごす
- 3 毎日べんきょうする

一筆啓上

娘へ
母がねころがっていると、いつも乗って親子がめになってくるね。うれしいけど、ちょっと重くなってしまった。
ママへ
親子がめをやる時、重いけどもももの上に乗るね。これからも上にのびのびをよろしくね!

福井ブロック賞 国見小3年 児童氏名/川本 海沙 保護者氏名/川本 日出海

わが家の三原則

- 1 家族みんなたのしく
- 2 体のけんこうをたいせつに
- 3 みんなできょうりよく

一筆啓上

海沙へ
将来、漁師にだけはならないでくださいな。楽しいだけじゃありません。
お父さんへ
将来、漁師にだけ、なりたいです。かってにお父さんに将来をきめられたくありません。

坂井ブロック賞 東十郷小3年 児童氏名/小林 美月 保護者氏名/小林 奈美子

わが家の三原則

- 1 返事とあいさつはしっかりする
- 2 返事をちゃんとする
- 3 自分で決めた事はせきにんをもって自分でやりとげる

一筆啓上

美月へ
「無理」「できない」で、自分の可能性を制限するのは悲しいです。君たちは可能性の塊。まずは挑戦してみない?
ママへ
だてて、失敗するのが怖い、嫌なんだけど。失敗しても怒らない? どうしても困ったら、助けてって言うから。

奥越ブロック賞 富田小2年 児童氏名/城地 晴仁 保護者氏名/城地 翔子

わが家の三原則

- 1 今やっていることに集中する
- 2 あいさつはぜったい
- 3 テレビをだたら見ない

一筆啓上

はるひとくんへ
見えてる? 聞こえてる? お父さんよりテレビの方ばかり見ていると、お父さんが帰ってくる金曜日だよ。
お母さんへ
見えてるよ。聞こえてるよ。テレビより、ねるときにくれるお父さん絵本がすきだよ。つたえておいて。

丹南ブロック賞 進徳小3年 児童氏名/矢城 湊士 保護者氏名/矢城 祐希

わが家の三原則

- 1 目を見て話す
- 2 しゃつはぜつたい
- 3 みんなでごはんを食べる

一筆啓上

お父さんへ
とおくでお仕事がんばってくれてありがとう。あいさつはぜつたい。お父さんが帰ってくる金曜日だよ。
むすこへ
君たちがいるから頑張れるんだよ。お父さんにとっての華金(はなきん)は、君たちと会って話をするんだよ。

嶺南ブロック賞 鳥羽小2年 児童氏名/中島 雅功 保護者氏名/中島 愛弓

わが家の三原則

- 1 ぱつとおきる
- 2 しゃつとじゅんぴをする
- 3 あいさつを大きな声でする

一筆啓上

かあちゃんへ
大きすぎて、いつから太ったの? やせたかあちゃんもいたいな。
がくへ
30さいすぎたらしぼうがついちゃったよ。いっしょにおいしいもの食べてあげてね。あいしてるよ。

優秀賞

明新小1年(福井市) 児童氏名/高島 梨乃彩 保護者氏名/高島 禮比呂

金津小1年(あわら市) 児童氏名/いとう しのすけ 保護者氏名/いとう たまえ

東十郷小3年(坂井市) 児童氏名/寺木 丈人 保護者氏名/寺木 陽子

村岡小1年(勝山市) 児童氏名/黄倉 涼雅 保護者氏名/黄倉 郁恵

国高小2年(越前市) 児童氏名/河野 蒼央 保護者氏名/河野 友也

大虫小2年(越前市) 児童氏名/大友 美希 保護者氏名/大友 ルイス

大島小1年(大飯郡) 児童氏名/いのもと そうた 保護者氏名/井本 健太

中名田小2年(小浜市) 児童氏名/橋本 大資 保護者氏名/橋本 尊幸

小学生 高学年の部

会長賞 花冠小5年(越前市) 児童氏名/竹本 日菜莉 保護者氏名/竹本 志保

わが家の三原則

- 1 スマート節約、楽しくちようせん!
- 2 元気な声でさえずるを結ぶ
- 3 時間を味方に、計画勝利

一筆啓上

お母さんへ
おとうに会われたよ。私のしゃべり方、お母さんに似てきたって。
娘へ
え? お母さんもっと清楚で、おしとやかにじゃない?

福井ブロック賞 六条小4年 児童氏名/寺橋 美来 保護者氏名/寺橋 ゆうき

わが家の三原則

- 1 起きたら元気に「おはよう」
- 2 元気な声でさえずるを結ぶ
- 3 家族みんなに思いやり

一筆啓上

お母さんへ
お母さんの朝のギューが、私のしゅうかんです。
美来へ
美来が大人になっても、ずっと続けるつもりだから、覚悟しててね。

坂井ブロック賞 大石小6年 児童氏名/小林 光汰 保護者氏名/小林 美和

わが家の三原則

- 1 元気にあいさつ
- 2 自分でする
- 3 早寝早起き
- 4 何事も真剣に

一筆啓上

お母さんへ
なかなか起きないばくを、しつこく起こしてくれてありがとう。休日は、ぼくが早く起きてあげるね。
息子へ
学校の日は、しつこく起こさないで起きないのに、休日は早く起きるのなぜですか? 休日は起こさないでね。

奥越ブロック賞 成器南小6年 児童氏名/牧野 心愛 保護者氏名/内田 雅文

わが家の三原則

- 1 約束を守る
- 2 毎日あいさつ
- 3 困ったときは相談

一筆啓上

6年生の娘へ
危ないよと手を引いていたのに、こっちは道を教えてくれるようになったわ。いつの間にか、背も越えて。
お母さんへ
もう6年生になったから、道もわかるし、背だって大きくなるよ、お母さん!

丹南ブロック賞 湯尾小6年 児童氏名/宮崎 莉愛 保護者氏名/宮崎 隆代

わが家の三原則

- 1 目を見て話す
- 2 しゃつはぜつたい
- 3 みんなでごはんを食べる

一筆啓上

お母さんへ
おかあさんって何でそんなにおもしろいの? いつも声が出なくなるくらい笑っちゃうよ。
莉愛へ
これが普通なんだけど。普通にして笑ってもらえるなんて最高!

嶺南ブロック賞 今富小4年 児童氏名/内田 奏音 保護者氏名/内田 雅文

わが家の三原則

- 1 早寝早起き朝ごはん
- 2 しっかりあいさつ
- 3 ゲームよりもお手伝い

一筆啓上

息子へ
おかあさんはよく似ているらしい。顔も性格も考え方も。大丈夫だ、こんな俺でも大きくなった。
父へ
ぱくは、全く似ていないと思う。顔も性格も考え方も、大丈夫だ、お父さんをこえてやる。

優秀賞

社南5年(福井市) 児童氏名/水本 幸翔 保護者氏名/水本 久美奈

松本小6年(福井市) 児童氏名/高橋 藍 保護者氏名/高橋 裕理

東十郷小6年(坂井市) 児童氏名/北出 心こ 保護者氏名/北出 理奈

金津小5年(あわら市) 児童氏名/谷川 歩聡 保護者氏名/谷川 恵美

有終西小5年(大野市) 児童氏名/黒木 幹人 保護者氏名/福田 照美(祖母)

村岡小4年(勝山市) 児童氏名/高野 里都 保護者氏名/高野 智弥

越前小5年(大飯郡) 児童氏名/木村 一絆 保護者氏名/木村 亜夏季

高浜小5年(丹生郡) 児童氏名/小川 咲馬 保護者氏名/小川 ひとみ

鳥羽小6年(三方上中郡) 児童氏名/米田 楓 保護者氏名/米田 奏汰(弟)

中学生の部

会長賞 春江中2年(坂井市) 生徒氏名/伊佐 拓準 保護者氏名/伊佐 明浩

わが家の三原則

- 1 ご飯はみんないっしょに食べる
- 2 いってきますを必ず言う
- 3 7時以降に帰る場合は、連絡する

一筆啓上

お父さんへ
絵を描いて、と言ったら、絶対ヤンキーの絵しか描かないの、やめて。もっと、いろんな絵を描いて!
拓準へ
ヤンキーはお父さんの青春だから、つい描きたくなってしまいます。たまには、モンキーでも描きます。

福井ブロック賞 川西中1年 生徒氏名/五十島 あき 保護者氏名/五十島 香里

わが家の三原則

- 1 楽しいことは家族でわり算(÷)
- 2 うれしいことは家族でかけ算(×)
- 3 家族の心は1はもイコール(=)

一筆啓上

お母さんへ
最近ほみをチャットGPTに相談する人多いけど、私はいつでもお母さんに相談してほしいな。
娘へ
話すことは信頼関係を築いたり、ストレス解消にも繋がるとAIに教えてもらったからね。いつでもどうぞ!

坂井ブロック賞 春江中3年 生徒氏名/松宮 颯真 保護者氏名/松宮 多佳子

わが家の三原則

- 1 掃除は皆でする
- 2 旅行先はプレゼンで決める
- 3 夕飯は皆で食べる

一筆啓上

颯真へ
中学3年にもなって時計がよめない! 早く帰ってきなさい!
母へ
中学3年にもなって門限6時って、なんなん? もっと思い出させてよ!

奥越ブロック賞 膳山中2年 生徒氏名/斎藤 輝奈 保護者氏名/斎藤 ななえ

わが家の三原則

- 1 言いたいことはしっかり言う
- 2 たまごまかない
- 3 朝は、「おはよう」を言う
- 3 おたがい支え合う

一筆啓上

お母さんへ
最近はおいしく私に話したいことを話してくれてるね。辛いことがあると思うけど、私はお母さんの味方だよ。
あゆなへ
フルーツ買うとき、あゆなの顔思うと値段見ると驚かされるんや。だから絶対、ばあばには言ったらあかんぞ。

丹南ブロック賞 武生第三中3年 生徒氏名/首 歩那 保護者氏名/大村 進治郎(祖父)

わが家の三原則

- 1 感謝を忘れずに
- 2 思いやりをもって
- 3 楽しく全力で

一筆啓上

いじいへ
いつも、おいしいフルーツありがと。でもカゴに入れる前に値段見ない、また、ばあばに怒られちゃうよ!
お母さんへ
フルーツ買うとき、あゆなの顔思うと値段見ると驚かされるんや。だから絶対、ばあばには言ったらあかんぞ。

嶺南ブロック賞 大飯中3年 生徒氏名/竹内 琉晟 保護者氏名/竹内 さとみ

わが家の三原則

- 1 何事にも挑戦する
- 2 挑戦することを恐れない
- 3 失敗は存在しない

一筆啓上

母へ
いつも母の「何とかなる」という言葉のおかげでがんばっている。何かをするときに、この言葉を心に置いておこう。
琉晟へ
何事にも「何とかなる」という気持ちで前を歩いて歩いて行ってください。何気ない一言でも、言葉は大事ですね。

優秀賞

森田小1年(福井市) 生徒氏名/平野 紗良 保護者氏名/平野 聡子

足羽小1年(福井市) 生徒氏名/田畔 尚唯 保護者氏名/田畔 雅美

金津中2年(あわら市) 生徒氏名/吉村 浩輝 保護者氏名/吉村 裕輝

勝山南中1年(勝山市) 生徒氏名/荒井 陽向 保護者氏名/荒井 亮二

隴明中2年(大野市) 生徒氏名/古屋 蓮穂 保護者氏名/古屋 弓子

南越中2年(越前市) 生徒氏名/杉本 杏珠 保護者氏名/杉本 彩

南越中3年(越前市) 生徒氏名/豊輪 駿弥 保護者氏名/豊輪 知裕

池田中3年(立川郡) 生徒氏名/小山 步希 保護者氏名/小山 裕美

美浜中1年(三方郡) 生徒氏名/北村 なお 保護者氏名/北村 直人

小浜第二中1年(小浜市) 生徒氏名/水尻 結花 保護者氏名/水尻 美美

特別賞 武生第一中(越前市) 生徒氏名/大城 ジュリア 保護者氏名/大城 アレサンドラ

常任理事紹介

会長 笠松 照喜(勝山北部中)	副会長 児玉 勝(南越中)	副会長 高田 五月(朝日小)	副会長 山内 辰朗(成器西小)	副会長 角屋敷 文葉(中藤小)	福井ブロック長 山川 敏之(光臨中)	坂井ブロック長 田嶋 敏(芦原中)	奥越ブロック長 中村 貴宏(野向小)	丹南ブロック長 山本 仁(武生第一中)	嶺南ブロック長 山下 和彦(小浜第二中)	女性代表副会長 早水 一華(金津小)	女性代表副会長 竹村 鮎美(上中小)	教職員代表副会長 赤澤 孝弘(豊小)	総務委員長 高木 幸一(河合小)	生涯学習委員長 福島 和昭(今庄小)	広報委員長 金川 浩司(下庄小)
---------------------------	-------------------------	--------------------------	---------------------------	---------------------------	------------------------------	-----------------------------	------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	------------------------------	------------------------------	------------------------------	----------------------------	------------------------------	----------------------------

子供の自転車事故をなくすために

～福井県自転車条例・道路交通法一部改正～

死亡・重傷に至る登下校や放課後の子供の事故、高額な賠償金額を課せられ裁判決等、自転車事故のニュースは、自転車の安全な走行、もしもへの備えの必要性を強く感じさせられます。
「福井県自転車の安全で適正な利用に関する条例」では、自転車に係る交通事故の防止、交通事故の被害の軽減および交通事故被害者の救済に資することを目的として、保護者や学校の責務について明示されています。

「福井県自転車の安全で適正な利用に関する条例」から関係事項(保護者・学校の長の責務)

自転車利用時の安全上の措置

保護者 **努力義務**

- 監視する児童等(中学生まで)に対する自転車利用時の乗車ヘルメット着用を促すこと
- 自転車の定期的な点検・整備を行うこと…ブレーキ・タイヤ・ハンドル・ライト・ベル 等

自転車乗用中の死者の損傷主要部位 (東京都内 令和元年～令和5年中)

頭部 64.9%

ヘルメット着用状況別致死率 (東京都内 令和元年～令和5年中)

着用 約2.7倍

交通安全教育等

保護者 **学校の長** **努力義務**

- 児童、生徒に対し、自転車の安全で適正な利用に関する教育および啓発を行うこと(自転車利用時の交通ルールやマナーを守ること、自転車利用時の危険性等)

自転車乗用中の死亡・重傷事故における自転車運転者の法令違反数 (令和3年～令和4年の合計)

違反あり 約75%

歩行者死亡・重傷事故における自転車乗用中の年齢別死傷者数の割合 (平成30年～令和4年の合計)

9歳以下 1.4%

10～19歳 33.9%

14歳以下 11.2%

15～19歳 18.3%

児童生徒の自転車関連死亡・重傷事故における自転車運転者の法令違反数 (令和2～6年度合計)

小学生 1,066件 中学生 1,263件

衝突地点別自転車歩行者の歩行者死亡・重傷事故件数 (令和6年度)

歩道が最多

自転車損害賠償責任保険等への加入および加入促進について

保護者 **義務**

- 子供の自転車利用に係る自転車損害賠償責任保険等の加入しなければならない

学校の長 **努力義務**

- 児童、生徒またはこれらの保護者に対し、自転車損害賠償責任保険等に関する情報を提供すること

保険の種類

自動車利用者向け保険	自転車乗車中の小学生5年生が歩行者と衝突し歩行者が意識不明の重体となった事故
自動車保険の特約	賠償額 9,521万円 (H25.7.4 神戸地裁)
火災保険の特約	◆ 自転車でも赤信号無視の10歳児が車と衝突
傷害保険等の特約	被害者の修理費用の加害児保護者負担
PTAや学校が窓口となる保険	過失割合 100% (R6.11.18 大阪地裁)
PTA等の団体保険	
会社等の団体保険	
共済	
T5マル付帯保険	

※国土交通省 自転車活用推進本部 資料参考